

乾側小区が再編協議会

大野 下庄小への統合検討

大野市乾側地区の区長 保護者の会とともに8月
会や住民たちが27日まで
に、地元の乾側小を近隣の
下庄小に統合することを
検討する「学校再編協議
会」を設置した。スクール
バスの運行の在り方や児
童同士の事前交流の方法
など、統合後の教育環境を
見据えて協議を進める予
定。市教委に対し201
9年度の統合を要望して
いる。【2面に関連記事】

同市の小中学校再編を
巡って市教委は、計画で
小学校2校、中学校1校に
再編することを決めるこ
とにも、計画に先行して
「地区の総意の下で統合
の申し出があった場合に
は対応する」としている。
今回の動きには「地元の
意向を踏まえて対応して
いきたい」と話している。
区長会は子どもたちの

書も出ている。

区長会などによると、
協議会は区長8人と地元
の保護者計20人ほどで構
成し、来年2月をめどに
詳細をまとめるという。

乾側小の児童数は23人
で、市内では和泉小に次
ぐ小規模校。足利政光区
長会長は「子どもたちの
ことを一番に考えると、

ある程度の人数がいる中
での教育が望ましい」と
話している。下庄小の児
童数は328人。

市教委の再編計画は23
年度に市内の全5中学校
を1校に、26年度に全10

小学校を2校とし、とも
に校舎を新築する内容。
市会は今年3月定例会で
計画の見直しを求める請
願と陳情を採択し、再編
に関連した本年度予算を
削除した。(栗原愛)